

RISK MANAGEMENT STRATEGY



リスク管理は、企業活動においてなくてはならないものです。私たちは積極的、かつ効果的にリスク管理することを誓います。また私たちは、結果について対応するのではなく、事前にリスクを回避すべく、その予防活動を行ってまいります。

リスク管理委員会は、代表取締役によって任命され、取締役総務部長の永峯千里が委員長を務めています。委員会の責務は以下のとおりです；

- ▶ リスクの特定、管理、評価及び監視
- ▶ リスク管理方針、目標とその見直し
- ▶ 企業リスク管理の提言とその講評

大東化成グループが直面する可能性のある、次のようなリスクを取り除くためにリスク管理を行ってまいります：

- ▶ 財務上受け入れられない損失
- ▶ 規制に対する不適合
- ▶ 名誉棄損の損害
- ▶ 顧客や供給に対する受け入れられない妨害
- ▶ 顧客やステークホルダーとの関係に対する損害
- ▶ 健康と安全に関する事項

経済面/財務

主要顧客を失うことは、私たちの業績に悪影響を及ぼす可能性があります。

新規顧客を獲得することと既存顧客との関係を確実にすることは私たちの戦略です。

成功するかどうかは、新製品の強固な情報交換を維持できるか、既存の製品品質を向上できるかによります。大東化成グループは、技術革新のみならず、新しい化粧品市場の動向にも注視しています。

人材

私たちの事業は、その人材に全てがかかっています。能力があり、やる気のある従業員の採用は不可欠です。大東化成グループでは、従業員が継続して勤務し、そのやる気を維持するために、魅力的な作業環境と経済的な条件を模索してまいります。

グループ間の知識の伝達は、会社の成功にとって極めて重要なものです。私たちは、管理職不在のトラブルを防止するため、リーダー職の継承についてその指導システムと、適切な後継計画を構築致します。

規制適応

私たちは、さまざまな規制要件のもとで事業を行っています。予期せぬ突然の規制変更は、私たちの事業活動に影響を与え、結果としてプロセスや配合の調整を必要とすることがあります。規制の変更注視し、また方向性を認識することによって、適切な製品開発を行うことは、当社の優先事項の一つです。

サプライチェーン

原料の価格変更は、私たちの収益性に重大な影響を与える可能性があります。

原料の価格変動による影響を低減するために、大東化成グループは主要サプライヤーと固定価格契約を確立するよう努力しています。

またサプライチェーンの混乱は、私たちの事業に悪影響を及ぼします。

リスク軽減措置の一例として、代替原料の供給元を確保することが挙げられます。

新製品の認証を待つ間、もしくは新たなサプライヤーと契約を結ぶ前に、私たちは原料の調達やサプライヤーとの業務におけるリスク（評判や競争上の地位など）を評価します。

操業リスク

火災、洪水、地震などの災害リスクもまた、私たちの活動に影響を与えることがあります。

しかしながら、そのような状況下においても、事業を継続する体制を保持するよう努めていかねばなりません。その為に、厳密な社内の安全確保、メンテナンスを適切に行います。弊社の製造拠点は日本国内にありますが、それぞれが数百キロはなれており、また新たにフランスにて製造拠点を設置するなどリスク分散の体制を取っています。

情報セキュリティ

データの破損、流失、紛失は私たちの事業に悪影響を与えます。

大東化成グループでは、これらのリスクを軽減するために、適切な IT 環境の整備を行っています。私たちは定期的に IT 専門家と連絡をとり、セキュリティ上のリスクを管理し、その十分な安全性を確保するためのチェックを行っています。企業規模を踏まえ、私たちはクラウドコンピューティングサービスを活用し、当社の IT データをホスト管理していただいています。私たちは、信頼性の高い、有名企業にその管理を依頼しています。